

ROLL / GREI / UPGREI

施工ガイドライン



1. 注意事項

施工作業を開始する前に、本施工ガイドラインを注意深くお読みください。浮床が正常に機能するためには、以下の事項を遵守し、確実に実施することが不可欠です。

2. 輸送および保管

- 必ず元の梱包のまま輸送してください。
- 梱包に損傷がある場合は、直ちに(プラスチックフィルムと粘着テープで)補修してください。
- 必ず元の梱包のまま、乾燥した場所に保管してください。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 元の梱包を取り外した後は、湿気から保護してください。
- 保管の際は、パレットを最大2段まで積み重ねることができることに留意ください。
- 保管場所の温度を含む条件は、設置場所の条件と一致している必要があります。保管場所の温度が設置場所の温度と大きく異なる場合は、マットを少なくとも24時間かけて適応させることをお勧めします。
- 適切に保管すれば、マットは性能を損なうことなく長期間使用可能です。

3. 施工

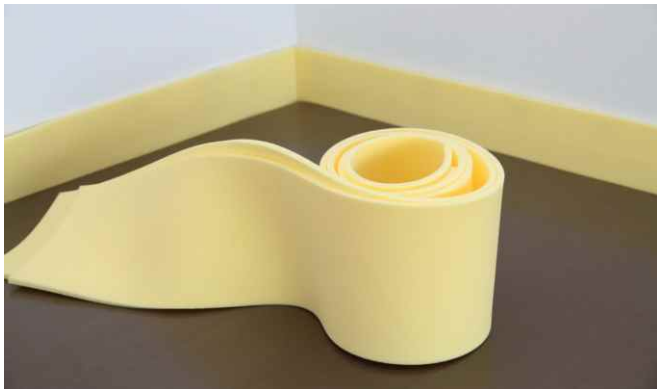
3.1 施工場所の準備

施工面は、油、グリース、その他の汚れを取り除き、鋭利なエッジがないようにきれいに掃き清めておく必要があります。ベーススラブの推奨平坦度は、2m の直定規で測定して -10mm です。点状の隆起や凹凸のある表面は、サウンドブリッジや浮床コンクリートの厚みのばらつきにつながる可能性があります。

3.2 防湿層 (オプション)

必要に応じて、適切な防湿層を設置してください。

3.3 立上がり材の施工



すべての壁に沿って、また立ち上がる垂直部材の周囲に立上がり材を固定します。立上がり材は、積層厚の合計よりも高く、最終工程に至るまで施工全体を通じて見えるようにする必要があります。垂直方向の継ぎ目はテープでシールします。

3.4 ROLL/GREI/UPGREI



ゴム粒子が下向きになるようにマットを広げてください。あらかじめ貼付された粘着テープを使用し、破線に沿って隣接する2枚のマットを接合します。マットを立上がり材に直接密着させて設置し、マットと立上がり材の間に隙間が残っていないことを慎重に確認してください。接合部は、適切な引裂き抵抗を持つテープを使用してシールする必要があります。

3.5 目地のシーリング



浮床コンクリート施工中にマットが滑らないよう、マットの端を適切なテープでシールしてください。

注意: 防振層への硬質材料の貫通はサウンドブリッジの原因となるため、避ける必要があります!

3.6 PEフィルム (オプション)



マットの上にPEフィルムを敷き、シート同士をより20cm重ね合わせ、立ち上がった垂直部まで巻き上げてください。継ぎ目はテープでシールしてください。

3.7 床暖房および床冷房 (オプション)



床暖房・床冷房システムを設置する際は、マットを損傷しないよう、スペーサーを均等に、かつ慎重に配置してください。これは、コンクリート補強用鉄筋のスペーサーについても同様です。

注意: ステープルやクリップなどのマットを貫通する固定方法は使用しないでください

3.8 浮床コンクリートの打設



メーカーのガイドラインに従って浮床コンクリートを打設・均ししてください。

推奨事項: スクリードの温度が 180 °C を超える場合は、適切な断熱材を使用してください。

3.9 床仕上げ



立上がり材とPEフィルムを取り外してください。

注意: 垂直な壁、台座、幅木と床仕上げ材との間に堅固な接合部があると、サウンドブリッジの原因となるため、必ず避けてください。

4. 耐用年数とリサイクル

ROLL、GREI、UPGREI は、耐久性に優れたエラストマー製品です。構造物の耐用年数が終了した後は、機械的に除去し、熱リサイクルすることができます。

施工中に発生した廃棄物は、標準的なプラスチック廃棄物用コンテナに入れてリサイクルに出すことができます。使用されている材料はいずれも、環境に害を及ぼすものではありません。

適用される地方および国の廃棄物処理規制を遵守する必要があります。

5. 免責事項

この施工ガイドラインは、Isolgamma SRL が製造するアコースティックフロアマット「ROLL」、「GREI」、「UPGREI」の施工において、お客様およびその請負業者を支援し、助言することを唯一の目的としています。

本施工ガイドラインは、Isolgamma SRL 社が製造するアコースティックフロアマット「ROLL」、「GREI」、「UPGREI」の施工において、お客様およびその請負業者を支援し、助言することを唯一の目的としています。Getzner Werkstoffe 社は、本ガイドラインにおいて、既知の要件や課題について概説しています。

この施工ガイドラインは細心の注意を払って作成されています。しかし、建設方法や要件は多岐にわたるため、Getzner Werkstoffe 社は、この設置ガイドラインの完全性について一切の責任を負いかねます。

特に、Getzner Werkstoffe は、アコースティックフロアマット「ROLL」、「GREI」、および「UPGREI」の正しい施工について責任を負いません。不適切な施工が行われた場合、Getzner Werkstoffe は、アコースティックフロアマット「ROLL」、「GREI」、および「UPGREI」の特性・品質、あるいはその性能に悪影響が生じたとしても、一切の責任を負いません。

施工は、専門家または熟練者によって行われることを強く推奨します。その他のすべての権利は留保されています。第三者への開示は明示的に禁止されています。

すべての情報およびデータは、当社の現時点での知見に基づいています。これらは、アコースティックフロアマット「ROLL」、「GREI」、「UPGREI」の設置に関する提案としてご利用いただけます。当社は、データを修正する権利を留保します。

他の言語版の施工ガイドラインは、当社のホームページでご覧いただけます。